

あさやけ



クリスマス会

メリークリスマス☆



アイ〜ン〜



オイッス〜!



十二月十九日、盛大にクリスマス会が開催されました。ケーキバイキングでは約二十種類のケーキが並び、入居者様やご家族の方々もどのケーキを食べようかと目移りされ、ケーキのテーブルは長蛇の列が出来ておりました。余興では我孫子東高校の吹奏楽部をご招待して演奏していただき、普段聞く事の出来ない生演奏に入居者様も聴き入っておられ、中には感極まり涙ぐむ方や手足でリズムを刻まれる方もおられました。また、飯島看護師と二人のお嬢様によるハンドベル演奏は「かわいいわね」という声が多く、演奏が始まるとご自分のお孫さんを見るような眼差しで聴き入られてました。



笑顔が弾けた!

今回、多数のご家族様にご来苑頂きまして、ありがとうございました。入居者様とご家族様が一緒に楽しい時間を過ごせるイベントを今後とも予定します。今回参加出来なかったご家族様も、是非楽しい時間を過ごして頂ければと思います。

職員之余興では、いかりや長介や加藤茶、志村けんに扮したアコドリフターズが登場し、早口言葉を言っ会場を盛り上げました。やや囁み気味でしたが、温かい拍手を頂き無事にクリスマス会を終えました。

中でも特に好評だったのが、石井職員手作りの雪ダルマでした。何と言ってもアイディア溢れる発想とがっちりとした体型を活かした見事な仮装です。入居者様もご家族様も、職員も笑顔になり楽しませてもらいました。

この日だけは職員全員が普段の制服を脱ぎ捨てて、サンタさんやトナカイさん等個性豊かな衣装に身を包みパーティーを一層盛り上げました!

事例研究発表

十一月の特養会議にて、三階は渡辺染江様の事例研究発表を行いました。

渡辺様は去年に続き「歩行練習をしていずれば自宅に泊まりに行きたい」という目標があり、少しずつシルバーカーを使い歩行練習を行っております。今年に入ってからリハビリを行えない事もありました。久しぶりにやると足もなかなか前に出ない事もあり、渡辺様自身「体を動かさないといけない」という強い気持ちでほぼ毎日施設内を車椅子でゆっくり周っております。

今年の5月頃の歩行時の際は一步が踏み出せず、思う様に足が動かせない様子で表情が硬いことが多く困難な日々が続きましたが、半年後には歩行時の足の運び一步、一步がスムーズに行える様になりました。また渡辺様の表情も明るく豊かになり、ビデオ撮影を行った際には最後に笑顔でサインを魅せて下さる余裕もございました。

リハビリ委員の事例研究としてはこれで終わりますが、発表した事で次に何が出来るのか？私達に出来る事は何なのか？常に考え日常で出来るリハビリ見つけて実践していきます。



リスクマネジメントと危険予知

リスク委員では、K（危険）Y（予知）T（トレーニング）訓練を行っています。介護の現場や作業の状況を描いたイラスト等を使用して危険ポイントを短時間で指摘出来るようにするものです。

事故報告書は、起こってしまった事故の対策は講じられますが、現場で未知の事故を防ぐには、KYTによって感受性を高め、短時間でその危険を予知できるようにすることが必要です。

今回は実際の3階食事写真を使用して行いました。各グループに二階三階の職員が混ざるようにしてもらい、それぞれの視点で危険ポイントを上げてもらいました。

リスクの問題はとかく暗くなりがちですが、KYTでは明るく前向きに話し合って欲しいと思います。話し合いの中で、他者の思考・経験を共有し、リスクに対する感受性を高めていきます。



新年祝賀会のお知らせ

日時：一月十三日水曜日

十時半より十二時まで

場所：二階新館ロビー

内容：新年会、余興、お屠蘇



1月予定

新年祝賀会 13日

誕生会 20日



医務だより

冬になると毎年インフルエンザが流行指ます。感染経路をきちんと理解し、予防する事が重要です。

【インフルエンザの感染経路】

- ・飛沫感染 感染者の咳やくしゃみ等に含まれるウイルスを吸い込んでしまうこと。
- ・接触感染 ウイルスが付着したもの（例…ドアノブ、スイッチ等）に接触してしまった手で、口や鼻の粘膜に触れてしまうこと。

【予防法】

- 一、手洗い、うがい
- 二、マスクの着用
- 三、人ごみを避ける
- 四、室内の乾燥に気をつける
- 五、十分な栄養と休養をとる
- 六、流行前の予防接種

【咳エチケット】

咳やくしゃみ等の症状がある時は、必ずマスクを着用しましょう。マスクがない時にはハンカチやティッシュで覆いましょう。

『お互いのマナーが感染予防に繋がります』



あともぎ



寒さが厳しくなってきましたね。コタツを出したら猫二匹に占領されてしまいました！足を入れると咬まれるので、結局コタツに入れませんでした。

皆さんも、風邪など体調には十分お気をつけ下さい。

広報委員 柏原 幸恵